

事業所名 ぬくもりの森 東

公表:平成31年3月31日

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		2	4	教材・遊具の整理に努め、可能な限りスペースを確保するようにしている	
	② 職員の配置数は適切であるか	3	3			職員を増員する予定である
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		1	5		トイレが狭く段差がある。速やかな改善は困難であるが努力したい
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3	3			床のマットなど随時交換する予定である
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	1	2		1日を通して利用する子どもがいる関係で時間がとれないが今後改善したい
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		1	5		今後優先課題として取り組んでいく
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		1	5		今後優先課題として取り組んでいく
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2	1	札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがる担当者のコンサルテーションを受けている	
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	1		札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがる担当者のコンサルテーションを受けている	
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6			今年、アセスメントから個別支援計画～モニタリング～計画の更新の流れを全面的に改訂した	
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6				
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6			個別支援計画の段階で家族支援・事業所ない相談支援などえお明記し、また幼稚園・保育所と積極的に連携している	
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	3	1	2		個別支援計画の改訂を並行して月案・日案の改定を行った
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	3			個別支援計画の改訂を並行して月案・日案の改定を行った

から	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	2	4			個別支援計画の改訂を並行して月案・日案の改定を行った
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成しているか	1	4	1		⑬～⑮の流れを受け、個別支援計画が日々のカリキュラムに反映されることを期している
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		3	3		朝から夕方まで利用する子どもがいるので全体のミーティングは難しいが、勤務時間を見直すなどして対応していきたい
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		1	5		朝から夕方まで利用する子どもがいるので全体のミーティングは難しいが、勤務時間を見直すなどして対応していきたい
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			今年2月、個別支援記録と連絡帳のシステムについて全面的に改定した	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6			モニタリングから個別支援計画の流れを全面的に改定した	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6				
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6				
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか					
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか					
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6				保護者の了解の下適宜連携している
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6				保護者の了解を得て、入学当初から
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6				札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがる担当者のコンサルテーションを受けている
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6				限られているが、機会がある限り参加している

	②9	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	6				
	③0	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6				
	③1	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか			6		今後優先課題として取り組んでいきたい
保護者への説明責任等	③2	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6				
	③3	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6				
	③4	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6				
	③5	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			6		今後の優先課題である。弊社の新事業所の開設を機会に開催をする予定である
	③6	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6				
	③7	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6				
	③8	個人情報の取扱いに十分注意しているか	6				
	③9	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6				
	④0	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			6		まだ実施していないが、今後検討したい
	非常時等の対応	④1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6			
④2		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6				
④3		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	6				

④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	6				
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6				
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		2	4		組織的な研修を今後重ねる予定である
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか			6		

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表:平成 31年3月31日

事業所名 ぬくもりの森 東

保護者等数(児童数)

回収数

割合

%

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからな い	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	1	1		狭い パニック時にクール ダウンする場がない	弊社は今年5月に新事業所 を開設予定で、そのことで 空間に余裕ができる
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	8	2		1		
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8	2	1			
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	11					
適切な支援の 提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	10	1				
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10			1		
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9	1		1		
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	10			1		
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			9	2		行ったことは数回あるが、 今後積極的にやりたい
保護者への 説明等	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9	2				
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	10			1		
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	7	2		2		
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができてきているか	9	1				

	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6	2	3			
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		1	9	1		今年度の優先課題である
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	8	2		1		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7	2		2		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	2	7	1	1		
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	9			2		
非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	6	3		2		
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	2		4		
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	9	1		1		
	㉓	事業所の支援に満足しているか	10					

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。